



「飛鳥ハーフマラソン」ニュース ASUKA HALF MARATHON NEWS



令和8年3月8日(日) 開催 一般エントリー開始

一般エントリー期間：10月1日(水) 正午～12月18日(木)

日頃のトレーニングの成果を発揮したい方、記録に挑戦したい方、走ることが好きな方…
完走を目指す方はもちろん、無理のないペースでの参加も大歓迎です。
友達や家族、ランナー仲間とお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください！

【競技時間】 9時～12時30分
【定員】 3,000人(先着)
【参加料】 6,000円



一般募集は
インターネット受付のみ
※エントリー詳細は
大会公式HPを
ご覧ください。



◀ 前回大会の様子

大会当日は交通規制等により大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。
交通規制の詳細については、[広報あすか11月号の折込チラシ](#)でご案内します。

飛鳥ハーフマラソン実行委員会事務局(教育推進課内) 担当：沖野・山岡
☎ 54-5622 ☒ asuka.marathon@gmail.com



幼小中一貫教育推進だより



聖徳中学校の特色ある教育活動

郷土を愛し、学び、発信する『明日香学』

明日香の「自然」「歴史」「伝統文化」「くらし」をテーマに、自ら課題を見つけ探求することで郷土「明日香」を見つめ直し、歴史的な文化遺産を身近に感じながら郷土愛、郷土発信力を身につけます。



明日香に根ざした「国際人」の育成 ～12年間の系統立てた英語教育活動の推進～

幼稚園・小学校での活動を基盤に英語教育の充実を図り、生きた学びの中でのコミュニケーション能力向上に取り組み、『明日香』を発信する国際感覚豊かな「国際人」を育てます。



合言葉「あじみこし」の励行

基本的な生活習慣である「あ・じ・み・こ・し」を学校全体の目標とし、その上でお互いが認め合い、高め合える生徒を育てます。

- あいさつをする ●時間を守る ●身だしなみを整える
- 言葉づかいを正しく ●姿勢を正しく



2026年 いざ世界遺産登録へ！

「飛鳥・藤原の宮都」の構成資産を紹介します

●飛鳥水落遺跡（あすかみずおちいせき）

飛鳥時代に時間を管理するための施設があった場所です。

時間は、国を治めるために導入された重要な仕組みの一つです。共通した時間認識＝時刻を定めることは、役人の勤務や民衆の生活などを統一的に管理する基準となりました。時間を計るために、中国・唐の技術を取り入れた漏刻台（水時計）が使われています。

この遺跡は、東アジアで唯一現存する漏刻台の遺跡です。



▲飛鳥水落遺跡全景（提供：奈良文化財研究所）



▲外観イメージ（提供：株式会社アスカラボ）



▲漏刻イメージ（提供：株式会社アスカラボ）

●酒船石遺跡（さかふねいしいせき）

飛鳥宮跡の北東の丘陵に位置し、周りには石垣が巡っています。麓からは、亀形石槽等の石造物と石敷広場が発見されています。

酒船石遺跡は、天皇による国家祭祀と、天皇に権力が集まる国づくりのために、宮殿の周りに国を運営する施設があったことを表しています。また、日本の伝統的な信仰の場に、中国で聖獣とされる亀の形をした石槽や、百済の切石技術が用いられるなど、東アジアとの交流による思想や技術の融合があったことを現在に伝えています。



▲酒船石



▲湧水施設



▲亀形石造物